

## 2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年5月15日

会社名：東レインターナショナル株式会社

上場区分：非上場

URL <http://www.toray-intl.co.jp>

代表者：（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 三木 憲一郎

問合せ先責任者：（役職名） 常務理事 経営企画部門長 （氏名） 榎本 浩二

TEL 03（3245）5814

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2019年3月期の業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

#### （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	662,898	12.8%	14,052	14.1%	16,624	△21.6%	11,957	△29.5%
2018年3月期	587,670	3.9%	12,311	15.9%	21,216	70.7%	16,961	87.0%

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
2019年3月期	373,586円	90銭	—	—	16.2%	8.3%	2.1%
2018年3月期	529,944円	71銭	—	—	25.4%	11.8%	2.1%

#### （2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
2019年3月期	208,026	77,143	77,143	77,143	37.1%	2,410,357円	25銭
2018年3月期	191,143	70,098	70,098	70,098	36.7%	2,190,219円	48銭

（参考）自己資本 2019年3月期 77,143百万円 2018年3月期 70,098百万円

### 2. 2020年3月期の業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	665,200	0.3%	13,200	△6.1%	16,400	△1.3%	12,200	2.0%	381,190円	44銭

#### ※ 注記事項

##### （1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

##### （2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2019年3月期	32,005株	2018年3月期	32,005株
2019年3月期	—	2018年3月期	—
2019年3月期	32,005株	2018年3月期	32,005株

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 【当期の経営成績】

当期の世界経済は、年後半に貿易摩擦の激化や中国の減速が顕著となりましたが、好調な米国の下支えもあり、英国のEU離脱交渉の行方や新興国不安の広がりといったリスク要因を内包しながらも、総じて堅調に推移しました。国内経済については、企業部門、家計部門とも底堅く推移し、緩やかな景気回復が続きました。

このような事業環境の中で、当社は2017年4月から、2019年度までの3カ年を期間とする新たな中期経営課題“プロジェクトAPEG 2019”をスタートさせ、改めて顧客起点に立ち、顧客の課題解決に向け、従来の延長線ではない新たな発想で商事活動を推進しております。

以上の結果、当期業績は、売上高 662,898百万円と前期比 12.8%の増収、利益面では、営業利益は同 14.1%増の 14,052百万円、経常利益は 同21.6%減の 16,624百万円、当期純利益は同29.5%減の 11,957百万円となりました。

事業分野毎の状況は以下のとおりです。

### 〔衣料素材〕

衣料用ファイバーの販売は好調に推移しました。テキスタイル輸出は、スポーツ用途は堅調でしたが、婦人用途は苦戦しました。インテリア用途は低調に推移しました。この結果、衣料素材事業全体では、売上高は前期比 5.8%増収の 71,116百万円となりました。

### 〔繊維資材・物資〕

産業資材は、自動車用途は好調に推移しましたが、年後半に需要減退の影響を受けました。その他の産業用途向け、羊毛、皮革関連の販売は堅調でしたが、綿花は苦戦しました。この結果、繊維資材・物資事業全体では、売上高は前期比 1.2%増収の 52,129百万円となりました。

### 〔アパレル〕

カジュアル用途で一部顧客での販売不振による受注減もありましたが、大手SPA向けをはじめ、スポーツ、アウトドア分野向けが好調に推移しました。この結果、アパレル事業の売上高は前期比 27.0%増収の 195,311百万円となりました。

### 〔樹脂・ケミカル〕

樹脂事業は、グループ向け輸出入取引が好調に推移しました。ケミカル事業は、化学品全般が高値で推移したことに加え、合繊原料等の販売が好調でした。この結果、樹脂・ケミカル事業全体では、売上高は前期比 7.2%増収の 144,999百万円となりました。

[フィルム]

スマートフォン関連の光学用途は堅調に推移しましたが、グループ向け輸出入取引は低調に推移しました。この結果、フィルム事業の売上高は前期比 4.4%減収の 45,029百万円となりました。

[複合材料・機材]

複合材料事業は、航空用途関連の需要が堅調に推移し、加えて、台湾・中国向けスポーツ用途、産業用途、コンポジットの販売も順調に推移しました。機器販売は、東レグループ向けプロジェクト、および外販の中国・東南アジア向け機器輸出を中心に堅調でした。その結果、複合材料・機材事業全体では、売上高は前期比 24.2%増収の 104,455百万円となりました。

[電子情報材料・水処理・環境]

電子情報材料事業は、エレクトロコーティング剤の販売は堅調でしたが、その他電子材料の販売は低調に推移しました。水処理・環境事業は、水処理膜は堅調でしたが、エアフィルターの販売は低調でした。この結果、電子情報材料・水処理・環境事業全体では、前期比 2.5%増収の 47,685百万円となりました。

以 上

## 【貸借対照表】

(単位：百万円)

	前会計年度 (2018年3月31日)	当会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	620	4,512
受取手形及び売掛金	131,950	157,860
商品	38,234	20,513
その他	12,696	15,785
貸倒引当金	△ 212	△ 357
流動資産合計	183,289	198,314
固定資産		
有形固定資産	488	419
無形固定資産	566	485
投資その他の資産		
投資有価証券	3,957	5,650
その他	4,008	4,367
貸倒引当金	△ 1,164	△ 1,208
投資その他の資産合計	6,800	8,809
固定資産合計	7,854	9,712
繰延資産	—	—
資産合計	191,143	208,026

(単位：百万円)

	前会計年度 (2018年3月31日)	当会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	89,571	93,427
短期借入金	13,681	19,928
未払法人税等	749	798
引当金	670	978
その他	14,582	13,622
流動負債合計	119,253	128,754
固定負債		
長期借入金	1,013	1,044
退職給付引当金	358	359
その他の引当金	75	70
その他	346	656
固定負債合計	1,792	2,128
負債合計	121,045	130,883
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,040	2,040
資本剰余金	863	863
利益剰余金	66,714	72,624
株主資本合計	69,617	75,527
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	442	1,612
繰延ヘッジ損益	39	5
評価・換算差額等合計	481	1,617
純資産合計	70,098	77,143
負債純資産合計	191,143	208,026

## 【損益計算書】

	(単位：百万円)	
	前会計期間 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当会計期間 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	587,670	662,898
売上原価	561,645	634,548
売上総利益	26,025	28,350
販売費及び一般管理費	13,714	14,298
営業利益	12,311	14,052
営業外収益		
受取利息	61	268
受取配当金	8,681	2,140
為替差益	291	313
雑収入	32	70
営業外収益合計	9,066	2,790
営業外費用		
支払利息	86	90
手形売却損	3	5
雑損失	72	124
営業外費用合計	161	218
経常利益	21,216	16,624
特別利益		
投資有価証券売却益	71	—
その他特別利益	4	34
特別利益合計	75	34
特別損失		
投資有価証券売却損	—	3
投資等評価損	22	14
その他特別損失	246	29
特別損失合計	268	45
税金等調整前当期純利益	21,023	16,613
法人税、住民税及び事業税	4,186	4,825
法人税等調整額	△ 124	△ 169
当期純利益	16,961	11,957

## 【商品別売上高比率】

部門	2019年3月期 (2018. 4. 1-2019. 3. 31)		2018年3月期 (2017. 4. 1-2018. 3. 31)		対前期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
衣料素材部門	71,116	10.7%	67,212	11.4%	3,904	5.8%
繊維資材・物資部門	52,129	7.9%	51,517	8.8%	612	1.2%
アパレル部門	195,311	29.5%	153,748	26.2%	41,563	27.0%
樹脂・ケミカル部門	144,999	21.9%	135,248	23.0%	9,751	7.2%
フィルム部門	45,029	6.8%	47,106	8.0%	▲2,077	▲4.4%
複合材料・機材部門	104,455	15.8%	84,122	14.3%	20,333	24.2%
電子情報材料・水処理・環境部門	47,685	7.2%	46,527	7.9%	1,158	2.5%
合計（その他事業を含む）	662,898	100.0%	587,670	100.0%	75,228	12.8%

## 【形態別売上高比率】

形態	2019年3月期 (2018. 4. 1-2019. 3. 31)		2018年3月期 (2017. 4. 1-2018. 3. 31)		対前期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
輸出	209,511	31.6%	195,021	33.2%	14,490	7.4%
三国間	109,124	16.5%	74,854	12.7%	34,270	45.8%
輸入	228,664	34.5%	206,567	35.2%	22,097	10.7%
国内	115,599	17.4%	111,228	18.9%	4,371	3.9%
合計	662,898	100.0%	587,670	100.0%	75,228	12.8%